

令和4年度当初予算における主要事業一覧

(単位：千円)

		所属		事業名称	事業内容	予算額
1		企画部	政策課	2-1-8-1020509 スマート自治体推進	デジタルトランスフォーメーションの 推進 ・LINEの活用	2,114
2	重点・新規	総務部	職員課	2-1-4-1009001 人事管理	「和光市・不祥事の再発防止にかかる 対応方針」による ・通報窓口の外部化 ・ハラスメント研修の実施	704
3	重点・新規	総務部	情報推進課	2-1-5-1011002 文書管理	「和光市・不祥事の再発防止にかかる 対応方針」による ・公文書管理セミナーの実施	170
4	新規	市民環境部	市民活動推進課	2-8-2-1074001 コミュニティ施設管理運営	白子吹上コミュニティセンターの開設	4,639
5	新規	市民環境部	戸籍住民課	2-3-1-1036001 戸籍住民基本台帳業務	白子吹上出張所の開設	5,438
6	新規	保健福祉部	社会援護課	3-3-1-1131001 生活保護	社会保険労務士による被保護者等の年金 手続の支援	11,000
7	重点・新規	子どもあし しん部	保育サポート課	3-2-3-1117100 保育センター管理運営	保育センターの開設	5,174
8	新規	保健福祉部	健康保険医療課	4-1-1-1138002 成人保健	和光市自殺対策計画（第2期）の策定	5,995
9	重点・新規	市民環境部	産業支援課	6-1-3-1162002 市民農園施設整備	都市部における農業体験の促進 ・市民農園の拡張	2,090
10		市民環境部	産業支援課	7-1-2-1164001 商工業務	駅前イベントの開催	608
11	重点	建設部	公共交通政策室	8-1-4-1172200 地域公共交通	和光版MaaSの推進 ・自動運転サービス導入に関する 1期区間専用レーン整備	280,000
12	新規	建設部	道路安全課	8-1-4-1172002 交通安全施設整備	通学路の安全対策 ・ポストコーン等設置工事	1,650
13	新規	危機管理室	危機管理室	9-1-4-1192001 防災施設整備	第4分団車庫・防災倉庫新築工事設計 業務委託料	12,980

14	重点	教育委員会	学校教育課	10-2-2-1204010 児童教育活動	政府に先行して小学校（４・５年生）の ３５人学級を実現	30,429
15	重点・新規	教育委員会 事務局	教育総務課	10-2-1-1202003 小学校施設整備	広沢小学校トイレ改修工事	121,000
16	重点・新規	教育委員会 事務局	教育総務課	10-3-1-1208003 中学校施設整備	第三中学校特別支援教室新設工事実施 設計	10,725
17	重点・新規	教育委員会 事務局	スポーツ青少年課	10-5-2-1233500 和光市総合体育館施設整備	総合体育館の照明LED化 ・総合体育館照明交換及び特定天井 改修工事	149,820
18	重点	上下水道部	水道施設課	南浄水場高圧受電盤更新 工事（水道事業会計）	南浄水場高圧受電盤更新工事	74,800
19	重点	上下水道部	下水道課	浸水対策 （下水道事業会計）	谷中川第4排水区の雨水管の整備	286,358

① デジタルトランスフォーメーションの推進

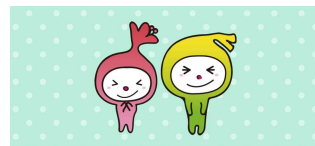
～ スマホでオンライン手続きを活用しよう！ ～

担当：政策課

内線：２３５２・２３５３

Ⅰ 目的・背景

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機に、窓口手続業務における市民の来庁を減らすことと、申請行為における市民の負担軽減や若年層を中心とした利便性の向上を図ることを目的に令和２年６月１０日より、ＬＩＮＥ株式会社との協働連携事業として「和光市ＬＩＮＥ公式アカウント」を開設し、令和３年度内に、和光市ＬＩＮＥ公式アカウントを活用した住民票などのオンライン申請の開始を予定しています。市では引き続き、行政手続における申請行為のオンライン化を推進することで、更なる市民サービスの向上を目指します。

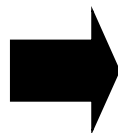


２ 事業概要

令和４年度は、令和３年度末から開始するＬＩＮＥ公式アカウントにおいて「いつでも・どこでも」住民票などの申請手続が可能となる機能について運用するほか、窓口相談時間等の予約ができる「予約機能」や、オンラインで申請等ができる「オンライン申請機能」についても引き続き活用を推進していきます。

友達登録をして、和光市ＬＩＮＥ 公式アカウントを活用してください！

* 和光市ＬＩＮＥ 公式アカウント
QRコード



メニューもリニューアルします！



３ 当該年度予算額

２，１１４千円

重点

・

新規

② 人事管理

～ 「和光市・不祥事の再発防止にかかる対応方針」の実現に向けた取組 ～

担当：職員課

内線：２３９１

Ⅰ 目的・背景

本事業は、令和３年１２月２２日に「和光市職員による不祥事の再発防止に関する第三者委員会」から提出された調査報告書を踏まえ、再発防止策を早期に実施するために策定された「和光市・不祥事の再発防止にかかる対応方針」に掲げた再発防止策の検討・実施の方向性に取り組むことで、市民の信頼回復を図るものです。

２ 事業概要

○通報窓口の外部化

ハラスメントや不正行為の内部通報に適切に対応できるよう第三者の弁護士などによる通報窓口を外部に設置します。

○ハラスメント研修の実施

調査報告書において、ハラスメント研修の開催頻度が少なく、ハラスメントに関する適切な知識の定着が難しかったとの問題点の指摘があったことから、全職員を対象にハラスメント防止の研修を実施します。

３ 当該年度予算額 ７０４千円

重点

・

新規

③ 公文書管理セミナー

～ 「和光市・不祥事の再発防止にかかる対応方針」の実現に向けた取組 ～

担当：情報推進課

内線：２３２１

１ 目的・背景

令和３年１２月２２日に提出された「和光市職員による不祥事の再発防止に関する第三者委員会」調査報告書を受け、その中で文書管理における問題点が指摘されている。問題への対応として、事務処理ルールの徹底と合わせて、文書管理事務の専門家から、行政における文書管理の意義、あり方について、職員に対する意識啓発を行い、文書管理、文書事務の適正化に取り組めます。

２ 事業概要

(1) 日 時

令和４年度上半期 １日２回（午前２時間／午後２時間）、２日間計４回

(2) 場 所

和光市民文化センター 小ホール

(3) 内 容

公文書管理のあり方について

(4) 講 師

公文書に関しての有識者（大学教授等を想定）

(5) 対象者

全職員（約４４０人）

３ 当該年度予算額 １７０千円

④ コミュニティ施設管理運営

～ 白子吹上コミュニティセンターを開設します ～

担当：市民活動推進課

内線：2637

1 目的・背景

令和4年4月1日に、吹上コミュニティセンターと城山地域センターの統廃合により、白子三丁目地内に白子吹上コミュニティセンターがオープンします。

コンパクトでありながら、4部屋の多目的室のほか、出張所機能を併設しています。3部屋の多目的室は可動間仕切りの移動により1つの広い部屋とすることができるようになっています。

また、目の前に市内循環バス停留所があるほか、9台（敷地内に4台・敷地外に5台）の駐車場と14台の駐輪場を確保し、利用者のアクセスにも配慮しています。

施設の管理・運営については、他のセンターと同様に、地域住民等で構成された管理協力委員会に業務委託をします。



2 事業概要（施設概要）

名称：白子吹上コミュニティセンター

場所：和光市白子三丁目8番21号

敷地面積：約601㎡

延べ床面積：約280㎡

構造：軽量鉄骨造 地上1階建（建物高さ約6.5m）

3 当該年度予算額 4,639千円（管理協力業務委託料）

⑤ 白子吹上出張所の開設

～ 和光市白子吹上出張所を開設します ～

担当：戸籍住民課

内線：2113

1 目的・背景

令和4年3月をもって吹上コミュニティセンターが廃止となることに伴い、同センター内に設置していた吹上出張所も閉所します。

4月からは、近隣地に新設される白子吹上コミュニティセンター内に白子吹上出張所を開設します。

新たに開設される白子吹上出張所では、電算システムの導入等により戸籍住民基本台帳にかかる各種証明書の交付事務の改善・効率化を図るとともに、開所日や取り扱う業務の拡充を行い市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

2 事業概要

和光市白子吹上コミュニティセンター内に出張所を開設します。

これまでの吹上出張所から拡充される業務等は次のとおりです。

- ・月曜日も開所
- ・税金、手数料の収納業務
- ・粗大ごみシールの販売

3 当該年度予算額 5,438千円

⑥ 生活保護被保護者等年金申請支援事業

～ 社会保険労務士による年金代理申請を始めます ～

担当：社会援護課

内線：２１３８

Ⅰ 目的・背景

社会保険労務士法により、年金申請代理権は社会保険労務士だけとされているため、生活保護被保護者が受給できる年金があっても、被保護者が申請しない限り受給ができません。

生活保護法第４条による「保護の補足性」により他法他施策を活用するため、社会保険労務士による生活保護被保護者年金申請支援事業を行います。被保護者が本来受給できる年金を中心とした他法を活用し、生活保護受給者の生活保護からの自立助長を図ります。

２ 事業概要

(Ⅰ) ６０歳以上の生活保護被保護者全員の年金調査及び該当者の代理申請

生活保護法第２９条による調査では確認できない記録があるため、被保護者の生育歴等から年金記録を再調査し、年金受給権を発掘し、また年金受給額の増額を図ります。該当がある場合は代理申請します。

(Ⅱ) 障害者手帳を保持する生活保護被保護者の年金調査及び該当者の代理申請

障害者手帳を保持する被保護者の生育歴や年金記録、病院での初診日を再調査し、障害年金受給権を発掘します。該当がある場合は代理申請します。

(Ⅲ) 新規生活保護申請者の調査

新しく生活保護を申請した方について、年金記録を調査します。生育歴等から年金受給権を発掘し、また年金受給額の増額を図ります。該当がある場合は代理申請します。

(Ⅳ) その他社会保障の権利申請に関する支援

傷病手当金等社会保障に関する調査を行い、該当がある場合は申請等の支援をします。

(Ⅴ) 年金等申請に関する付帯業務（面接・同行・訪問調査・医療機関やり取り等）

３ 当該年度予算額 １１,０００千円

⑦ 保育センター業務運営

～ 教育・保育施設などの質の確保と向上を目指します ～

担当：保育サポート課

内線：2125

1 目的・背景

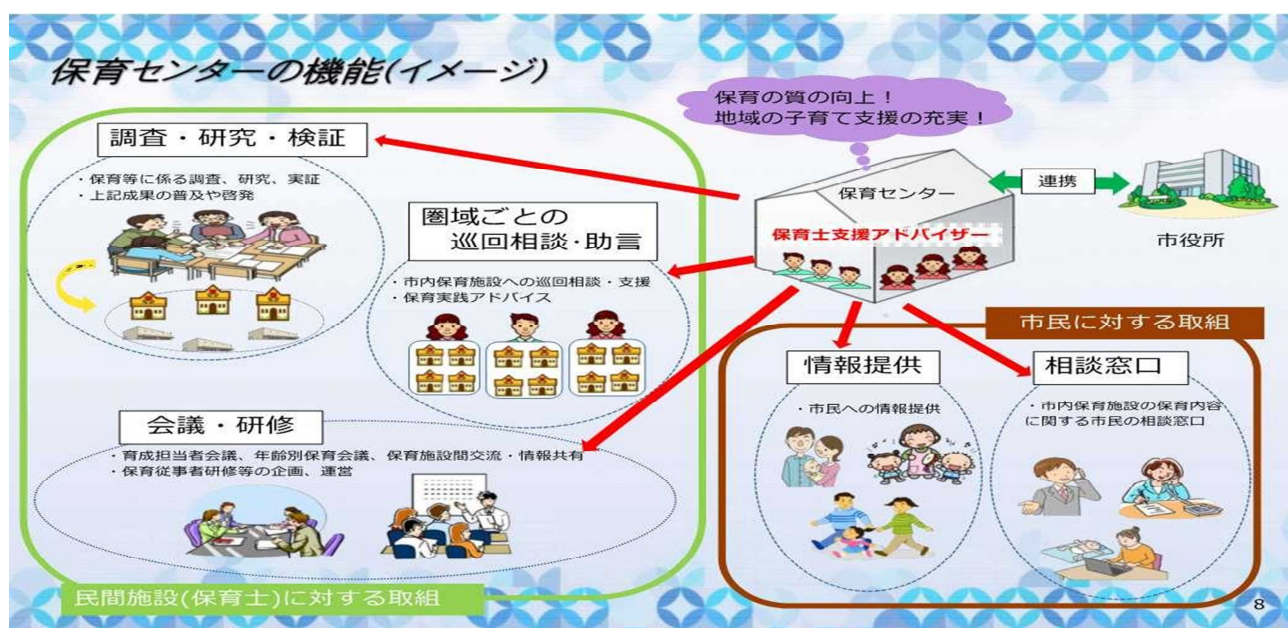
待機児童解消対策として保育所等の施設整備を実施してきたところ、市内には様々な運営主体が参入しています。また、子どもを取り巻く環境では、多様化する保育需要に対応する保育体制の構築、発達に課題を抱えた児童に対し保育の可能性を見据えた体制の検討、保育の質の向上に向けた支援、幼児教育・保育の無償化や公設保育所の老朽化対応に伴う市の財政負担の増加など様々な課題が生じています。

これらの状況を踏まえ、保育の様々な課題に対応するための新たなプラットフォーム機能として拠点施設を開設するものです。

2 事業概要

みなみ保育園2階の一角に「保育センター」を設置します。

- ・市内保育施設が有する特色、優れた技術等に関する情報共有及び情報発信
- ・市内保育施設従事者への研修材料の研究・作成
- ・障害児保育等に関する市内保育施設間の知見共有のための会議・研修
- ・市内保育施設の巡回支援
- ・市内保育施設での保育内容に関する相談窓口等



3 当該年度予算額

5,174千円

⑧ 和光市自殺対策計画（第２期）の策定

～ 生活習慣等に着眼した医学的アプローチによる自殺対策 ～

担当：保健センター

内線：７００９

Ⅰ 目的・背景

和光市自殺対策計画（2018年度～2022年度）の期間満了に伴い、計画の見直し（第２期計画の策定）を行います。

和光市は令和３年３月２６日に東京医科大学と「自殺予防に関する調査研究等に係る協定」を締結し、東京医科大学における医学的根拠に基づく新たな角度からの自殺対策の調査研究に対して和光市が研究フィールドを提供し、共同研究事業としての和光市の自殺対策施策（自殺対策プロジェクト）を推進しています。第２期計画の策定は、この自殺対策プロジェクトと連動して実施します。

２ 事業概要

(Ⅰ) 第２期計画策定の方向性

現行の自殺対策計画は、主に生活支援の場面において、多職種連携による兆候の発見と予防、事後的な支援を中心とした施策を示してきたが、特に予防を重視する場合、リスクの発見からの確に医療に結び付ける仕組は生活支援の場だけでは限界があります。そこで当市の第２期計画では、医学的・学術的アプローチにより、さらに具体的な予防施策の提案と実施（地域における展開）を目指します。

(Ⅱ) 第２期計画において検討する施策(案)

精神保健施策との連動／生活習慣病予防との連動（食育との積極的連携）／的確な医療連携を実現する地域における予防体制の構築 など

(Ⅲ) 計画策定の取組（予定）

2022年度 ○自殺対策計画（第２期）策定（計画策定委員会の設置）

※プレ調査の実施（市職員を対象に調査を実施し、市民向け調査票の開発の向けて調査の有効性を検証）

2023年度 ○自殺対策計画（第２期）の施行及び計画に基づく施策の推進

※市民向け調査票の開発、生活指導マニュアル（保健師による生活指導）の開発 など

３ 当該年度予算額 ５，９９５千円

重点

・

新規

⑨ 市民農園の拡張

～ 畑へGO! ～

担当：産業支援課

内線：2676

1 目的・背景

コロナ禍にあっても、外での活動の市民農園は、手軽で人気が高い状況にあります。
現在、区画数に対して利用希望の方が多く、キャンセル待ち状態にあるため、新たに区画を整備し、都市部における農業体験の促進を図ります。

2 事業概要

アグリパーク（和光市新倉8-10-30）周辺の農地を借り、15㎡の農地を数十区画整備します。



3 当該年度予算額 2,090千円

⑩ 駅前イベントの開催

～ 駅前へGO！ ～

担当：産業支援課

内線：2674

1 目的・背景

コロナ禍にあっても、駅前で実施したテイクアウトイベントは好評でした。

現在は、状況が悪く実施できる見通しがたっておりませんが、状況を見定めて和光市駅前でのイベントを実施します。

2 事業概要

和光市駅南口広場でテイクアウト市を開催します。



3 当該年度予算額 608千円

⑪ 自動運転サービス導入に関する I 期区間専用レーン整備

～ 和光版 MaaS の推進 ～

担当：公共交通政策室

内線：2 2 6 0

I 目的・背景

来る高齢化社会における交通課題への対応において、自動運転技術や高度情報通信技術を活用したすべての市民の移動の自由の確保のための取組「和光版 MaaS」の一環として、和光市駅周辺の交通拠点と和光北インターチェンジ周辺の産業集積拠点をつなぐ新たな交通システムとして自動運転サービスを導入するため、外環道側道の既存道路空間を活用して自動運転車両の走行する車線を整備し、自動運転サービスの安全性と定時性を確保することで、「和光版 MaaS」の推進を図ります。

2 事業概要

- ・外環道側道の一部（市道 528 号線）

延長 (L) = 800 m 車道幅員 (W) = 5.5 m

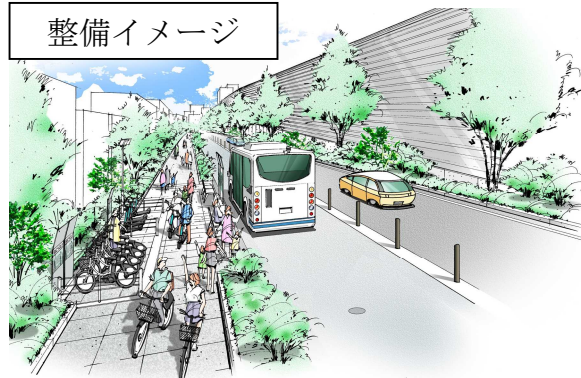
【整備の内容】

車道幅員 (W) = 5.5 m → 7.0 m（専用レーン整備）

施工箇所



整備イメージ



位置図



3 当該年度予算額

280,000千円

⑫ 交通安全施設整備

～通学路安全対策～

担当：道路安全課

内線：2235、2244

1 目的・背景

令和3年6月に起きた八街市の事故を受け、歩行者の安全対策の重要性が急激に増しているところですが、令和3年度は通学路安全総点検を行っており、これに基づいて第5期通学路整備計画を策定しています。そこで整備計画の予定箇所等への安全対策を適切かつ効果的に行うため、より細やかな施工内容を定め、通学路安全対策を拡充しました。

2 事業概要

第5期通学路整備計画に基づく対策に加え、市民・学校・団体等からの安全対策要望箇所に対しラバーポールや鋼製ポールをより効果的に活用し、車両の速度抑制・歩行者保護を行います。

なお、同整備計画の四市における同様の対策予定箇所は、朝霞市9カ所、志木市1カ所、和光市2カ所、新座市7カ所となっています。

【市内の設置事例】



3 当該年度予算額

1,650千円

⑬ 防災施設整備

～第4分団車庫兼新倉防災倉庫新築工事設計業務委託～

担当：危機管理室

内線：2376

1 目的・背景

第4分団車庫及び防災倉庫の老朽化に伴い、新築工事を行うための事前準備として、設計業務を実施します。

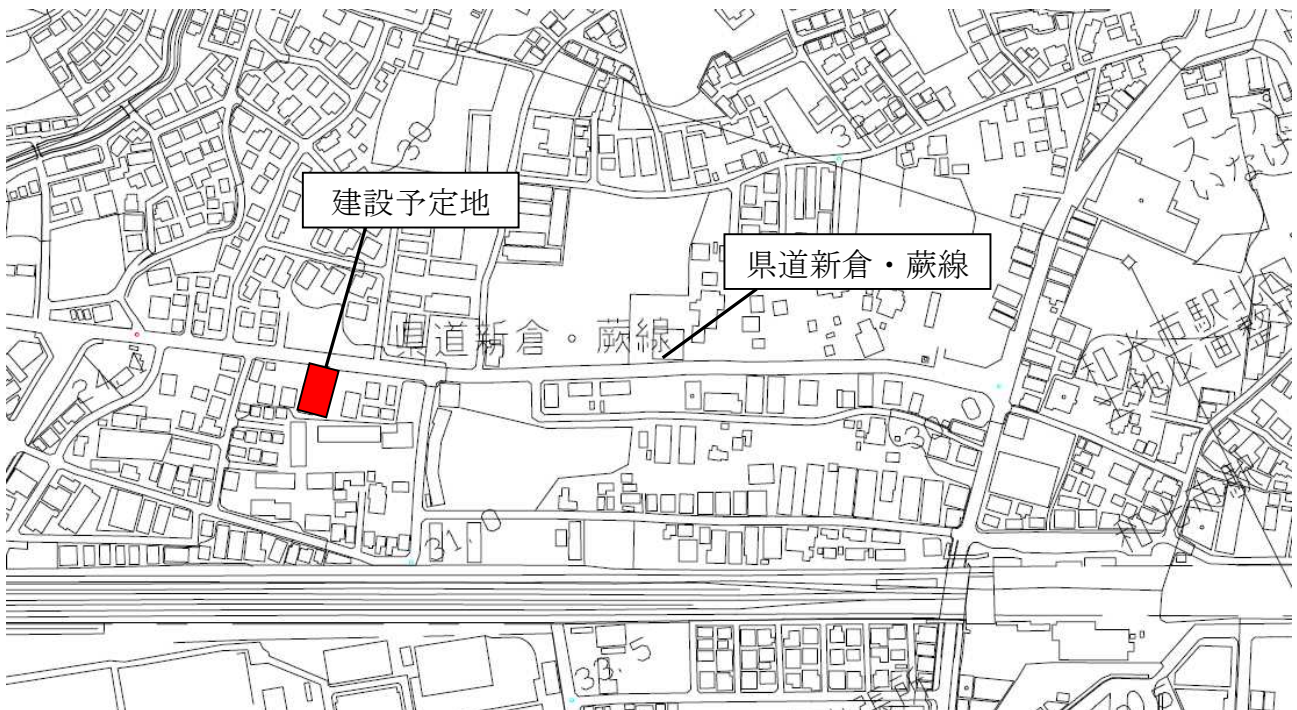
2 事業概要

和光市消防団第4分団車庫兼新倉防災倉庫新築工事の設計業務を実施します。

所在地：和光市新倉1丁目4番64号

建物概要：鉄骨造3階建て（予定）

建築面積：190.25㎡（予定）



3 当該年度予算額 12,980千円

⑭ 和光市小学校少人数学級推進教員

～ 一人一人の子供のために ～

担当：学校教育課

内線：2421

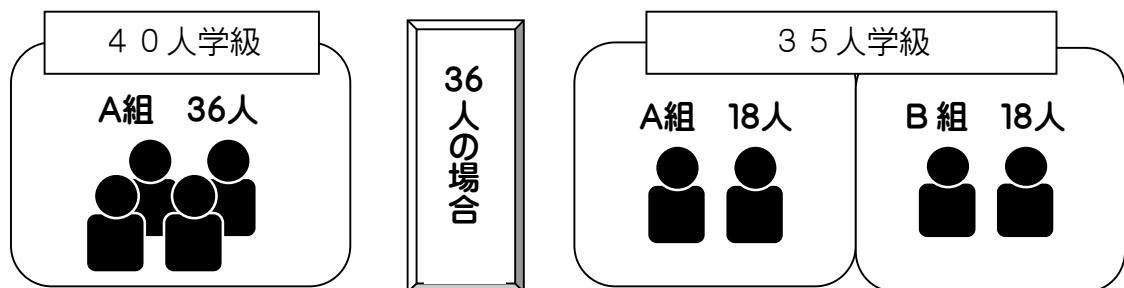
Ⅰ 目的・背景

近年、技術革新によるグローバル化や生産年齢人口の減少など、社会は急激に変化しています。このような時代を生きていく子供たちに必要な資質・能力を身に付けさせるためには、個別最適な学びと協働的な学びの実現が必要です。また、いじめや不登校など生徒指導上の問題も多様化、複雑化しており、未然防止、解決していくためには、良好な人間関係を築くことが必要です。

Ⅰ学級の児童数上限を35人とすることで、子供たちへの目が行き届きやすくなり一人一人に寄り添った学習指導、生活支援を行うことができようになります。個々の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を行うために和光市少人数学級推進教員を配置します。

2 事業概要

児童一人一人の教育的ニーズに応じるため本市ではこれまでも小学校3、4年生での35人学級を実施してきました。国が令和3年度から段階的に35人学級を実施していることを受け、これに先行して小学校4、5年生での35人学級を実施するものです。



【35人学級の実施（令和4年度）】



3 当該年度予算額

30,429千円

⑮ 小学校施設整備

～ 広沢小学校トイレ改修工事 ～

担当：教育総務課

内線：2413

1 目的・背景

昭和50年建設当時の姿を残す老朽化したトイレを改修して、学校トイレの5K（臭い、汚い、怖い、暗い、壊れている）を改善し、時代に即した快適なトイレ空間を実現します。合わせて多目的トイレを設置してバリアフリー化を進めます。

2 事業概要

校舎内すべてのトイレ（全12箇所、約340㎡）を改修します。

- ・ 設備機器の更新

大便器は和式から洋式に変更

- ・ 床、壁、天井の張替え

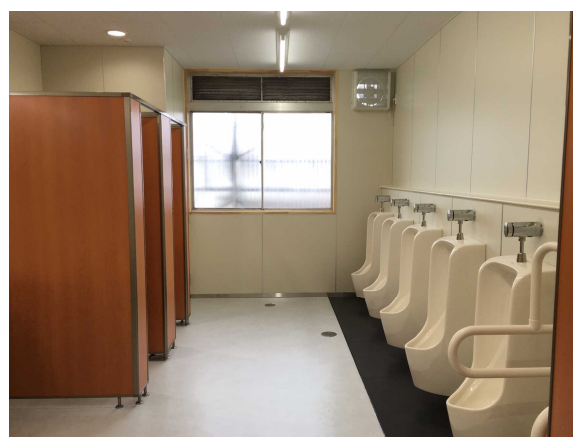
床は湿式（タイル張）から乾式（防滑性塩ビシート）に変更

- ・ 多目的トイレの新設

学校施設環境改善交付金の活用を予定



改修前



改修後（イメージ）

3 当該年度予算額

121,000千円

重点

新規

⑯ 中学校施設整備

～ 第三中学校特別支援学級設置工事設計業務委託 ～

担当：教育総務課

内線：2413

1 目的・背景

市内中学校3校のうち、第三中学校は教室数に余裕がなく、特別支援学級を設置できていませんでした。そのため、特別な支援を必要とする児童生徒は、本来の通学区域以外の学校に通う必要があり、同中学校への特別支援学級の設置が望まれていました。

2 事業概要

既存倉庫を解体し、同敷地に2階建、4教室分の教室を設置し、特別支援学級を2クラス設置するための設計業務を実施します。

構造・規模

軽量鉄骨造2階

延床面積 350 m²程度を想定

3 当該年度予算額

10,725千円

⑰ 和光市総合体育館施設整備

～ 照明 LED 化及び特定天井改修工事 ～

担当：スポーツ青少年課

内線：2454

1 目的・背景

総合体育館メインアリーナ及びサブアリーナにおいて、設置されている水銀灯と蛍光灯照明は経年劣化による不点灯や光量低下により平均照度が300Lux以下の状態となっております。LED照明に交換することで、平均照度がプロスポーツ等の公式競技の推奨値750Luxを上回ることができるため、今まで施設が暗いからと利用を取りやめていた大会や団体にもご利用いただくことができます。また、各エリア部分の調光やスイッチのオン・オフも直ぐに切り換えることができ、LED化による電気使用量の削減と併せて、環境負荷に配慮した照明設備として整備するものです。

特定天井は、国土交通省より吊り天井等の脱落・落下対策が求められています。総合体育館は避難所としての機能を有することから、施設の天井が脱落してしまうと、避難所としての機能を失い、かつ2次災害にもつながりかねないため、特定天井となる観客席上部及びサブアリーナの天井について、落下することのないよう整備するものです。

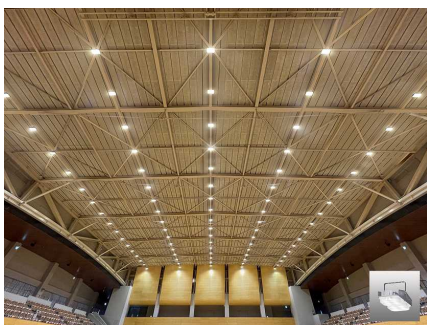
2 事業概要

メインアリーナ 照明のLED化、観客席上部の木製ルーバーの耐震化（軽鉄に置換）

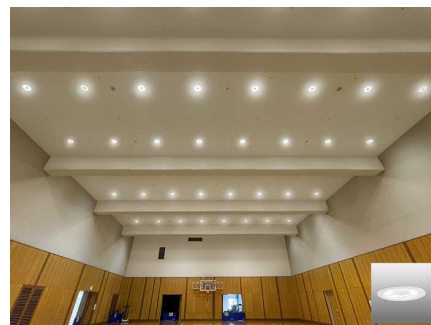
サブアリーナ 照明のLED化、天井の耐震化

当該改修工事により、令和4年7月から10月の4ヶ月間メインアリーナ及びサブアリーナの利用を停止します。柔剣道場、トレーニング室等の工事対象室場以外は、工事期間中もご利用いただくことができます。

メインアリーナ改修イメージ



サブアリーナ改修イメージ



3 当該年度予算額

149,820千円

⑮ 南浄水場高圧受電盤更新工事

～ 未来に引き継ぐ 安全・安心な わこうの水道 ～

担当：水道施設課

内線：640

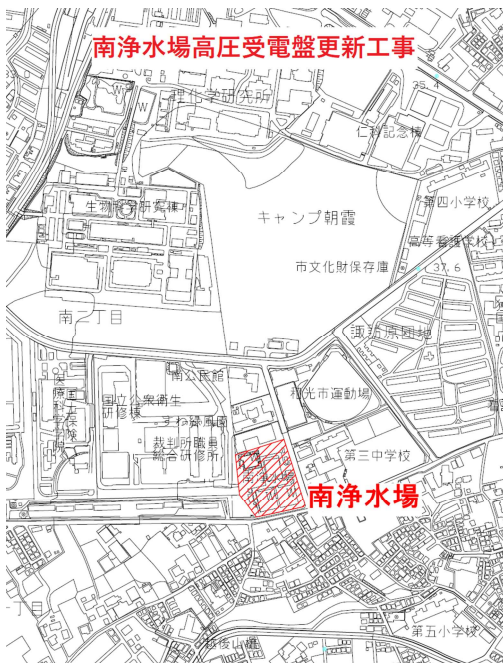
1 目的・背景

平成6年に南浄水場に設置された既設高圧受電盤を適切に更新することにより、安全で安定的な水の供給を維持するため、高圧受電盤の更新工事を実施します。

2 事業概要

- ・工 事 名：南浄水場高圧受電盤更新工事
- ・工事箇所：和光市南浄水場内
- ・工事概要：高圧受電設備更新 一式

令和4年度～令和5年度の継続事業



3 当該年度予算額

74,800千円

⑨ 谷中川第4号雨水幹線整備工事

～ 見えないところで人々の暮らしと安全を守る～

担当：下水道課

内線：2252

1 目的・背景

雨水幹線未整備箇所の排水機能を強化し、対象区域における住民が安心して暮らせるように雨水管の整備工事を実施します。

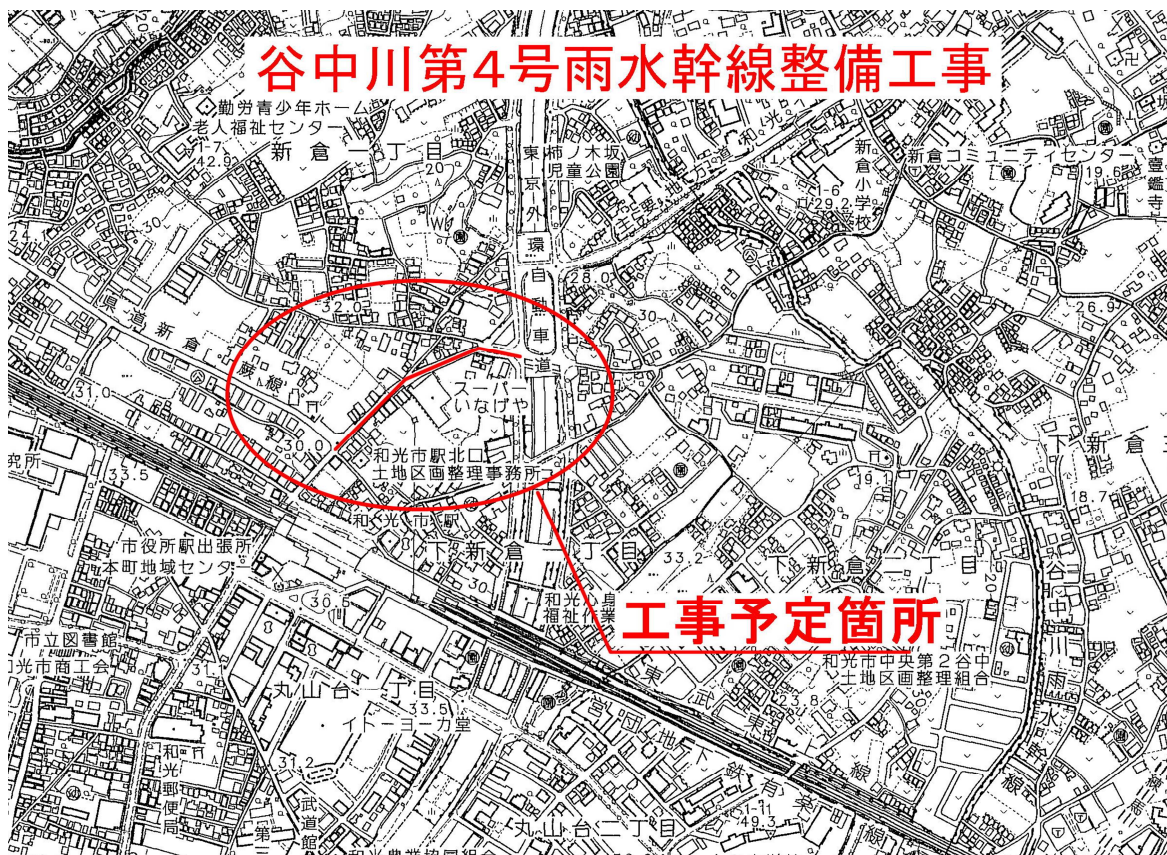
2 事業概要

工 事 名：谷中川第4号雨水幹線整備工事

工事箇所：和光市新倉1丁目地内

工事概要：雨水管布設工 内径φ1500mm管 施工延長L=285.71m

令和2年度～令和4年度の継続事業



3 当該年度予算額

286,358千円